

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	C9	回戦	3回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ サブアリーナ Cコート		

Aチーム			Bチーム		
矢巾町立矢巾中学校(岩手)			東久留米市立西中学校(東京)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	14	前半	13	31	
	11	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

矢巾のスローオフで試合開始し、矢巾が先制を決める。東久留米西はフローター3人がコート広く使い、1対1を仕掛ける。速い球さばきで13番、2番がカットインで得点を決める。一方、矢巾は相手の3-2-1DFに対して、ポスト・サイドを動かすセットプレイで攻撃。4番のロングシュート、5番のポストパスやカットインで勢いをみせ、7分で5-2とリードを広げる。タイムアウトをはさんで、東久留米西は13番がマンツーマンにつかれるもDFをはずして攻め込み、7mを獲得する。GKの好守、ポストパスのカットから速攻で点差を縮める。矢巾はサイドシュートから7m獲得、速攻で流れを見せる。東久留米西も負けず、速いカットインで得点するも、矢巾4番のロングシュートの14-13と矢巾リードで前半を折り返す。後半、東久留米西は2番のカットインで14-14に追いつく。その後も13番の1対1からの展開、カットインからの7m獲得で得点する。矢巾はセンター2番にマンツーマンがつくも、5番右からのカットイン、4番のロングシュートで攻撃。互いに得点をみせ7分19-17と東久留米西がリードするも、12分、東久留米西は4番、14番が続いて退場。矢巾は相手4人へ攻め込むと14分4番ロングシュートで22-22と激戦となる。東久留米西の速いカットインに矢巾5番が強いDF・パスカットを見せるも、東久留米西はセンター2番にマンツーマンDFし、4番のロングシュートをGKが好守。ラスト10分東久留米西は堅い守りをみせ、速攻で連続得点を重ねる。スピードある攻めと得点力で最後まで走りぬいた東久留米西が準決勝へ駒を進めた。

し

記載者名

加賀香梨